

### 1. 研究活動

学術論文			
嶋本昭三の芸術教育活動 I —指導書『じぶんも知らないじぶんの絵』をめぐって— (単著)	2015. 3. 30	名古屋芸術大学人間発達研究所・発行「名古屋芸術大学人間発達研究所年報」第4巻 17～27頁 (査読あり)	嶋本昭三は、1954年に結成された「具体美術協会」の中心メンバーとして、既成概念を打破する数多くの造形作品を制作した。また大学等の教育機関においても、後進の指導に熱心に取り組んだ。本論では、嶋本の多面的な活動のなかから教育者としての側面に焦点を合わせ、その教育活動の検討を主眼とした。とくに彼の著作である美術指導書『じぶんも知らないじぶんの絵』(1977年)に注目し、そのテキストを詳細に読解した。それらを通して、嶋本が志向した芸術教育の意義を解明した。
話す写真家たち—戦間期のラジオテキスト『写真講座』の図像をめぐって— (単著)	2016. 3. 31	大正イマジユリイ学会・発行「大正イマジユリイ」第11号 111～133頁 (査読あり)	日本のモダニズム期に誕生したラジオは、放送活動の初期段階から写真界との関わりが深いメディアであった。本論では、この時期の「写真講座」の概略を示したうえで、1937年8月から9月にかけて放送された同講座のラジオテキストを主たる資料として考察を試みた。なかでも人物撮影の回を担当した安河内治一郎と、スナップ写真の回の講師となった木村伊兵衛の二人の放送回に焦点を合わせ、テキストに記された文言や掲載された写真図版等の画像から、写真家のメッセージを探るとともに時代状況も併せて読み解いた。

### 2. 教育活動 (教育実践上の主な業績)

大学院授業担当 有 無

授業科目名		・2015. 8. 26
<input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期		「平成27年度 名古屋芸術大学免許状更新講習」講師
工夫の概要	教材・資料等の概要	名古屋芸術大学・西キャンパスA棟において、小学校・中学校・特別支援学校の教諭42名に対して、自著『現代アートをあそぶ—特別支援学校の造形教育論』を主たるテキストに、免許状更新講習を行った。
授業科目名		・2016. 2. 10
<input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期		「クリエイ幼稚園 子育てゼミ」講師
工夫の概要	教材・資料等の概要	名古屋芸術大学附属クリエイ幼稚園より依頼を受け、保護者20名を対象とした講演および造形演習を、名古屋芸術大学・東キャンパス1号館で行った。

### 3. 学会等および社会における主な活動

日本写真芸術学会	1998. 4～現在に至る	
大学美術教育学会	1999. 4～現在に至る	
大正イマジユリイ学会	2005. 4～現在に至る	2016. 4～常任委員

日本美術教育学会	2009. 4～現在に至る	
----------	---------------	--